夕刊 常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社
電話 12・10
発行兼印刷人 吉田甫

婚礼家具 式 あるが
平市銀座電二二番

六ケ條の要求書
市職組から市長に提出

昇給停止問題で注目されている、平市役所職員組合では常任委員会を開催して善後策を協議した結果左記六ケ条の要求書を市長に提出し、今月二十五日までに団体交渉の会議をもつて貰いたいと、十六日市長の手許に提出成行が注目されている

要求六ケ条

▼共済制度の即時実施
▼厚生制度の実施
▼組合用務に対し特別休暇を与えよ
▼定期昇給の合理的実施
▼最底八千八百円平均二万八千八百円水準賃金の実施
▼年末手当月収の二ケ月分支給

尚現在の市吏員給与平均は一万千二百円で組合員は二百三十余名である

加し冷害の影響を物語つている

片寄道路改修に
草野村から陳情

神谷地内から片寄部落に通ずる片寄街道は雨が降れば自転車も通れぬ、悪路のため、県費補助百二十五万円で近日中補修にかゝることになつているがコンクリートの暗渠排水すらみる影もなくひどくなつており、急を要する道路であるので、草野村では、片寄方面から搬出する平市の林産物のトラックが多い関係上市当局に対し十万円の補助を出して欲しいと坂本村長から陳情した

また鉾町の呉羽化学工場労組（千二百名）は数日前の臨時大会で一人平均二万二千円を決定し会社側に要求した

理美容師試験

第三回理、美容師試験受験希望者は二十日までに平保健所に申込むよう望んでいる、しかしとん回の一が担

試験に受験出来るものは、▼外国からの帰国者管理者死亡後の後継者▼二十八年度第一回試験に受験の意志があつたにもかゝわらず病気で受験出来なかつたものだけに限られている

学科試験は十二月六日平保健所で実地試験は八、九、十の三日間郡山保健所で行われる

東京芸大演奏会

東京芸術大学の大演奏会は廿三日午後三時と同六時の二回市公会堂で催す、曲には「双頭の鷲の旗の下に」その他で指揮は山本正人氏

来月下旬火入れ
低品炭利用の平発電所

工費三億五千万円を投じ完成を急いでいた、平市ねぎ町常磐炭砿発電所の低品位炭火力発電所工事はこの程漸くボイラーや配電盤の設置を終り、十二月下旬頃「火入れ」を行い、明春を期して営業運転に入れる見通しがたち関係者を喜ばせている

平発電所は今まで六千キロワットと七千キロワットの発電設備をもつていたが、最近同砿の深部採炭計画の進行と共に排水保安電力量の増加に悩み、これを打開するため新たに五千キロワット発電の低品位炭処理の特殊ボイラーを設けることになり本年二月に着工、突貫工事で完成を急いでいたもので

この完成により三千三百カロリーの低品位炭から三千五百カロリーの低品位炭を月六千トン消化でき発電量も合計一万八千キロワットに増大、今後の常磐深部開発工事を促進する一方一般電力にも回し、特に渇水期の電力不足の危機には大きな役割を果すことになるものと期待されている

なお特殊ボイラーは日立製作所製のものでストーカーと微粉炭燃焼効率の高いもので　まだ全国では使用されておらず　この成果は関係方面から注目されている

加配米申込急増
平労基署管内の事業所

平労基署管内の労務者用加配米の申請がこの七月を底に再び増加の一途をたどつている、廿四年までは一万余名の受配者がいたが、廿五年を境として次第に減少し、今年七月には百事業所で三千九十九名まで減少していたものが、八月に入つてからは百十三事業所三千四百五十四名となり、九月は更に百三十七事業所四千五百九十五名、十月百五十三事業所五千九十九名、十一月百七十九事業所七千三十三名、十二月分の申請は二百二事業所九千十四名とウナギのぼりに増加

三万三千圓要求
日素労組の期末手当平均

小名浜町日本水素労組（千六百名）では、この程期末手当一人平均三万三千円（昨年は二万九千円）を会社側に要求した、会社は十七日までに回答することになつている

国土總合開発課長一行來郡
福祉協議会

国土綜合開発第四課長一行は十七日正午来郡　地方事務所長、町村常磐炭砿、十九日は鮫川上流取水地の日程で常磐地区綜合開発現地視察を行う

郡内各町村の福祉協議会役員会は十七日午後一時から地方事務所会議室で開き、戦傷者実態調査、増加恩給などについて協議する

江名消火タンク

江名町役場では懸案だつた、消火用タンク設備の工事請負入札を行つた結果、岡町田村組（代表田村浅吉氏）に六十万円で落札され、十六日地鎮祭を挙行した

場所は役場前、大字萩之作の二ケ所で各々三百石が貯水される予定

数学研究会
平一中で開催

市立学校教育研究協議会主催の数学研究会は廿五日午前九時から平第一中校で開催される、講師は、日本数学教育会理事大矢真一先生と、東京学芸大学教授清宮俊雄先生で、指導者は敦賀石城出張所の高木百枝、千葉正両主事並に市指導主事の金成孝一氏

個研究授業者は、一中一年鈴木孝次、鈴木国友、関部キヨ子、二年、今泉正男、柳沼美枝、三年、高崎信一、今宮昇

大河原氏の壮行会を開く

ジュネーブで開かれる世界労働者大会に出席する、磐炭労委員長大河原一次氏は二十一日出発するが

渡欧準備委員会では二十日午前十一時から炭労会館で同氏の壮行会を開く

浪江佐藤永春氏

浪江町木材及び製材業佐藤永春（六五）氏はかねてより病気療養中のところ十四日死亡、十九日自宅において葬儀を行う

日日

平市署警備課長柳田勝雄警部の実父に当る柳田数右衛門さん（六）は去る七日家を出たまゝ行方不明となり捜索願まで出る騒ぎだつたが、十二日突然、元気な姿で帰つて来た、このおじいさん当日息子の結婚準備のため郡山に出かけ買物を始めたが、神経病で足が痛み出したので、郡山近在の温泉に泊りゆつくり療養して来たものと判つたが、新聞に出ている家出の記事をみて「誰が捜査願を出した」と家族の心配もよそに怒なり散らし、年寄り特有のがん固振りを発揮していたと

冷害對策費補正予算
衆院議員 高木松吉 議会報告 (3)

（ハ）生活保護費
七〇〇、〇〇〇千円
これは厚生省所管に係るものでありまして冷害等による生活困窮者に対し生活保護法に基いて、地方公共団体が支弁する生活扶助費、住宅扶助費、教育扶助費、医療扶助費、出産扶助費生業扶助費及び葬祭扶助費に対して補助するための必要経費であります。

（ニ）失業対策事業費
三〇〇、〇〇〇千円
これは労働省の所管するところでありまして冷害等に伴う失業者を救済するため、緊急失業対策法に基き、被害地域において地方公共団体が実施する失業対策事業を援助するための必要経費であります。

（ホ）その他の営農関係経費
一、〇〇七、九二九千円
この経費は今国会において可決された時例法に基き、被害農家に対する米麦の廉売による損失補てん金、営農資金貸付の利子補助金種もみ確保その他の営農救済措置に必要な経費でありまして、その内訳は次の通りであります（単位千円）

計一、〇〇七、九二九	
（イ）冷害対策予備費	
三、〇〇〇、〇〇〇	
（ロ）冷害対策費補助金	
二三、六六一	
冷害試験場、実験室等改修費補助金	三九、四〇〇
生活改善及事業費補助金	四〇、四一七
農作共進会開催費補助金	二四八、二一九
被害農家用主要食糧特別売渡損失補てん金	一六〇、三五二
冷害対策緊急費補助金	九三、七二五
附帯事務費	二八、九一八
七七、五〇八	

（ト）営農資金貸付金（融資）二三五億に決定し被害一農家当り北海道二〇万円其他寒地方は一五万円とすることになつております

（チ）営農資金貸付金（融資）二〇億円を救農土木事業費に充てることを定め、なお五億円を保温折衷苗代（温床苗代を含む）補助金に予定しております

（リ）救農土木事業その他の対策を更に拡充する必要のあることを考慮して計上したものであつて、先に述べた如く、既に衆院農林委員会の申合せにより、この中より二〇億円を救農土木事業費に振替えることを定め、なお五億円を保温折衷苗代（温床苗代を含む）補助金に予定しております

（ヌ）冷害対策用種子確保費助金
三〇六、七二九

（ル）営農資金貸付金
（一〇五億円を予定）利子補給補助金

（ヲ）生活保護費補助金
三九、四〇〇

（ワ）生活改善及事業費補助金
四〇、四一七

（カ）冷害試験場、実験室等改修費補助金
二三、六六一

（ヨ）冷害対策予備費
三、〇〇〇、〇〇〇千円
この補費は冷害の状況が一層明かとなるのを待つて、前記の救農土木事業費不足補てんとして一般会計より八五億円が繰入れられ、当初予算一三〇億円との差額四五億円は資金運用部資金の運用によりこれを補うことに決定されております。

此の如く救農予算及融資の決定を見ましたが何れも限度を決めてあるのでありまして各市町村に於て賢明なる行動に依り県当局と相談の上本省及各関係局に直接陳情の必要を認めるものであります。依つて私は微力ではありますが時間の許す限り御協力申し上げる決心であります

右御報告申上げます

新装成つた 谷口
明るい近代的な宴会場が皆様のお越しをお待ち致しております
◎御座数女中さん入用◎
谷口 料亭
電話八番 平二

中華料理とランチの
お食事のデパート 不二屋
電八八六、一七五〇

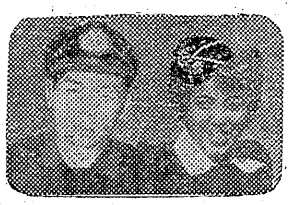
佐藤永春（六五才）儀東北大学附属病院にて治療中のところ十四日死逝致しました
茲に生前の御厚誼を深謝し謹んでお知せします
追つて告別式は十九日午后一時自宅において相営みます
昭和二十八年十一月十六日
喪主 佐藤匡
親戚総代 佐藤三平

お知らせ
漏尿問題は電話一本で解決します
お申込は電（平）一六〇二番え
平市北白土三倉
平衛生社
岡八時

医療法人
竹林病院
整形外科 内科 外科 レントゲン科 理学診療
院長 竹林貞吉
医長 中川増郎
医員 永山徳二
薬剤師 永山洋子

お食事 呉服物 洋服地 みよし
一九六番 平・四町・宅
季節の新味

車掌さんも一と役
逮捕の陰に殊勲の協力



（既報）沢渡村の新木岡殺人事件は常磐交通Kの運転手佐川五郎君（二）の機転でスピード検挙に解決したが、平地区署では早速佐川君を犯人逮捕協力者として国警県本部に隊長賞を上申したが更らに佐川君の犯人逮捕協力の陰に同君の車掌さん堀川とき子さん（三）＝双葉郡富岡町上郡山字前沢、現在は同会社女子寮＝のかくれた協力のあったことが判り、車掌さんにも国警県本部隊長賞をおくることに決定十六日上申した

隊長賞のほか平地区署長賞も贈られるが、両君の外に沢渡村上市萱消防分団にも協力者として平地区署長賞をおくられる

同時に現場保存、犯人の足取り捜査に協力した功を認め平地区署長賞を贈るもの（写真は佐川君と堀川さん）

犯行一切を かくさず自供

平地区署では犯人東白河郡塙町八幡宮部竹男（二九）（仮名）が一切を自供、物的証拠品のオノも現場から三百米ほどはなれた県道から自供にもとずき発見されたので、十六日正午身柄を地検平支部に送検した

なお解剖の結果犯行は十三日午前六時ころで十二日夜叔父の阿部嘉孝さん宅で風呂に入り十三日午前二時半ころ現場に帰り朝食の仕たくをとゝのえてからオノの峰部で約五回にわたつて殴打したものでこれが致命傷とみられる

發車を遅らせて
車掌と相談し犯人を追う

殊勲者佐川君と車掌の堀川さんらは凶行の翌日手配の容疑者安部を発見したので両人で耳打ちしながら、バスの発車をのばし佐川君は急いで下車し自転車を借りて犯人を追い、「御苦労してやろう」と自転車に乗せて小野新町地区署前に至り「改札のことで二寸立寄るから表で待っていろ」と安部を表に待たせて佐川君だけ署内に入り届出た初め巡査の方も気にしないで手間どつたが、署長が出て来て緊急逮捕したもので

車掌の堀川さんは運転手の佐川君が発車寸前犯人を発見追いかけたので乗客にこの事状を話してお客さんの協力を求めて待つていて貰つたもので、これこそ陰の協力者だと表彰となつたもの

堀川さんは富岡の新制中を卒業後二十六年七月二十七日常磐交通に入社したもので、同社でも親切な車掌さんで通つているまた上市萱消防分団も事件発生と同時に同分団にも協力者として平地区署長賞をおくられる

平一中新築決る
新学期まで完成の予定

懸案の平市立第一中学校校舎新築は二百七十八万円の国庫補助も決つたので愈々十二月初旬から着工することになつた

総工費は九百九十万円、新築校舎は総二階延四百坪のモダン建築で突貫作業で明春三月までに完成。二十九年度新学期からは新装成つた新校舎がお目見得する

小名浜町でツベル反応実施

小名浜町役場では肺結核患者予防のツベルクリン反応検査を左の日程で一才以上三十才迄の該当者を対象に行う

▼十六日から十八日（午後一時）第三保育所
▼十七日から十九日（同上）一小校
▼二十四日から二十六日（同上）二小校
▼二十五日から二十七日（同上）高校
▼二十八日から三十日（同上）玉川支所
▼十二月一日から四日（同上）鹿島診療所

湯本の弓道
盛会裡に終了

湯本公民館レクリエーション部主催の第一回町民弓道大会は十五日午前十時から常磐湯本砿山神社矢場に十三名が参加し団体、個人戦に分れて開らかれ盛況を極めた試合成績次の通り

▼団体戦（A組）大槻、相原、老松組、（B組）鈴木、佐藤、早立組（C組）太田、柳沼、渡辺組がそれぞれ優勝
▼個人戦（二十射）一位柳沼公助、二位渡辺松尾、三位大槻朝一（四十射）一位渡辺松尾、二位柳沼公助、三位大槻朝一（六十射）一位柳沼公助、二位大槻朝一、三位早立正治

双葉高校が一位
浜通り演劇コンクール

県教委主催の第七回県演劇コンクール浜通り高校予選は十五日午前九時から平商体育館に九高校の約百名が参加して開き同夜十一時半まで熱演審査の結果一位は双葉高校の「縁切り」二位は磐女の「青春」三位は平商の「水泥棒」とそれぞれ入賞と決定した

二位までは二十九日福島市新開座で開かれる県大会に出場するなお各個人賞は次の通り

▼脚本賞「縁切り」泉厳（双高）「青春」演劇部（磐女）
▼演出賞泉厳（双高）▼舞台美術賞「カツコウ」志賀祥陸（勿来高）「青春」五十嵐みどり（磐女）▼演技賞牧野陸三（双高）堀部峯子（磐女）杉本大助（小名浜定時制）荒井ルリ子（勿来高）立花タカ子（小名浜高）

冷害指導打合会

石城地区農作物冷害対策指導打合会は十八日午前九時から石城地方事務所に冷害対策委員、町村長会委員、農業技術員ら五十五名が参加して開く

この会議では増収計画講習会までの各部習会の開催について協議する

図書連絡懇談会

湯本図書室は施設並びに運営が現在飽和状態にあるので、湯本教委同公民館図書部共催で十四日午前十時から同館に町内学校長、学校図書館主任約二十名が参加して学校図書館との連絡懇談会を開いた結果

同公民館と切りはなした独立図書館設立運動を展開することになつた、この運動を促進する学校側の原因は、予算の関係上学校図書館は充実されず、生徒数に比較して図書が少い、学習方面に主力をおく、設備は理想的でない、閲覧室が狭い、読書時間は午後四時までで短いなどの諸点から児童生徒は同公民館の図書室を利用して趣味を生かすもの、学習を行うものなどが閲覧に来室する

このような理由で独立図書館設立運動に協力し促進することになつたもので、閲覧室を学生と一般に分けてもらいたいとの要望があつた、なお同教委では十二月五日町内学校の生徒代表を招き、この問題につき懇談会を開催することになつている

上遠野殺人犯人
身近にいるとの説強い

（既報）上遠野村滝製めん業小野重行さん（三）殺害事件は十六日に至るも捜査の手掛りとなる有力な物証が発見されず、捜査は困難を極めている。捜査本部では十四日夜捜査会議の結果、主力を凶行の家を中心とした範囲に集中今だに発見されていない凶器 着衣など物証入手に全力を挙げているが一部には捜査会議の結果有力容疑者が捜査線上に浮かび上つたとも言われ。捜査の状況や、事件の発生した朝は同製めん工場の裏手戸や二階のガラス戸など全部カギがかけられたままであつたなどの点から犯人は同工場に精通した被害者の極く身近かに居る者と言う説が強くこゝ一両日が事件解決のヤマとも見られている

暴行容疑で挙る

内郷地区署では十二日内郷町綴字一ノ坪三十五前科二犯沼田和治（三

青年學級の在り方
湯本学級の新らしい方向

湯本町青年学級の運営は天下り主義の封建的な運営から学級生の自主的な生長をはばんでおりこの運営方法を打開するため学級生と教養部との間で懇談会を開き、運営のあり方を討議されたが今後の動きが注目されている

懇談内容の骨子は

▼青年学級の運営のあり方はどうあるべきか

自分自身で学べる基礎的な手紙の書き方、新カナ使いなどを他力に求めていたが、これでは自主性が失なわれるばかりでなく社会教育活動の一環である学級本来の方向をはばむものである

これは幹部の学級に対する理解と認識のかけていることを証明し、幹部は時代社会意識をもつと強くして講師、カリキュラム選定をしなければならぬ科目はあくまでも一般社会的な

従つて学級生として最も重要であり、よきカリキュラムの編成はクラブ活動の実現でないかと思われるが、今回選択、必須科目が統合されて一本化されたことは、青年学級の自主的な生長をはばむ一つの障害になる傾きがあるとみられている

このクラブ活動が現在のカリキュラムに編入されれば学級生を学生えさせる最善の道となり、自主的に科目を選択し趣味生活の総合教育が出来るものであるこのように学級運営にはクラブ活動の重要性が強調されるのでクラブ活動は近き将来実現されることになるのではなかろうか

ものを選んで、その中に基礎的なものも投入して混然とした内容にしなければならぬ、学級生の態度は教えられるという傾向が濃厚であるが、これは自主的に学ぶという態度に切りかえな

尽くす無と預金
株式会社 相互銀行 大東銀行
平市大町・電110・378

炭車に挟まれ運搬夫が死亡
十四日午後八時半ころ好間村上好間炭砿本坑第一斜坑で石炭運搬作業中の運搬夫上野良一さん（三〇）は炭車にはさまれ顔、腹その他に重傷を負い平市竹林病院に収容されたが、十五日正午ころ死亡した

貨車にハネらる
十四日正午ころ内郷町高坂字立野鍛冶職渡辺康正さん（こ）は内郷町大字大町地内を通つている古河好間炭砿専用線踏切を自転車に乗つて横断しようとしたところ折から通行して来た廿七列車＝機関手柴田通二氏（三五）＝にハネ飛ばされ右足骨折、右肋骨三本骨折全治二ケ月の重傷を負い古河病院に担込まれた

市内に赤痢
平市久保町古河炭砿会計係永山義雄さん（三）は十六日赤痢と判り隔離した

出生死亡 届出 十六日
出生＝平市五八大谷正二長男久泰 平市材木町三六奥田敏雄二女あけみ
死亡＝平市中平窪岩間三二大須賀揚顕（六七）

紳士用・婦人用 調製と修理の店 指定商の店 深谷靴店 中央通り電1、168番

仕立新装 湘畔 宅地三七七

ミルクホール開店
『スズキミルクプラント直売店』として『ミルクホール』を開店致しました どうぞ御利用下さい
平市駅前大通り スズキミルクプラント直売 マルヘイパーラー 電話三七九番

売住宅 貸地え新築して安価に売ります 外に住宅向売地あります 色川材木店 平市才樋小路踏切際（電三六一）

冬のご用意に！
電気煖房器其他電化用品を豊富に陳列致しました
スターリトー機 オーサキゲン ソーツカー ヒポイル ツクたジヤー レ ポ ラブ電 洗 投込湯沸 スタンドアイロン コンロ 温炭鉢 コスト布団 火座
（女店員募集）
電化の店 古山電気 平 2 電972

自轉車の日掛販売
◎一日百円◎
バンク二十円 修理歓迎
鵜沼自転車店 平市六丁目 電一〇一三

▶ニューメニュー◀
コーヒー
紅茶
アンミツ
ココアー
玉半特製パン付 スペシアル・ランチ
喫茶 軽食 たまはん TEL1、407

壱年に一回!!各商店の◎整理品◎見切品の大安売
オセロ 東京堂
メチヤ〳〵の大安売
◆平 ◆名 ◆物
で こ 市
期日 十一月二十一 二十二 二十三（三日間）
場所 平市三十米大通り

▶タイ国産の象……ハナ子さんの曲藝
▶決死的な……オートバイの曲藝
▶豪華なる……空中大サーカス
◆映畫母紅梅でおなじみ深き国際的を誇る◆
◆平市秋季特別大興行本年度最大のショウー◆
カキヌマ大サーカス
期日 11月20日―29日
毎日午前9時―10時
（入替ナシの開演）
平市廣小路（消防署裏）